

庄内町教育委員会議事録

平成 30 年第 6 回定例会

平成 30 年 5 月 29 日

庄内町教育委員会

庄内町教育委員会 平成30年第6回定例会 議事録

- 1 会議日程
 - 開会 午後2時30分
 - 閉会 午後3時37分
- 2 会議場所 庄内町役場立川庁舎 第二会議室
- 3 内 容
 - 1 開 会
 - 2 議事録承認
平成30年第5回定例会議事録
 - 3 報 告
 - (1) 経過報告
 - (2) 県立庄内総合高等学校の施設整備等の支援を求める要望書について
 - (3) 全国学力・学習状況調査の結果の取り扱いについて
 - (4) 平成30年度庄内町教育委員会計画訪問について
 - (5) 平成31年度使用教科用図書市町別展示会及び法定展示会について
 - (6) その他
 - 4 付議事件
 - 日程第1 議案第28号 平成30年度庄内町一般会計補正予算(第1号)の申出について
 - 5 その他
 - (1) 第6回教育委員会定例会の開催について
日時：平成30年5月29日(火) 午後2時30分
場所：立川庁舎3階 第二会議室
 - (2) その他
 - 6 閉 会
- 4 出席者

教育長	菅原 正志
教育委員	今野 悦次(第一職務代理者)
教育委員	池田 智栄(第二職務代理者)
教育委員	梅木 均
教育委員	太田 ひろみ
- 5 欠席者 なし
- 6 傍聴人 なし
- 7 説明を要した者及び議事録作成のために出席した者

教育課長	佐藤 美枝
社会教育課長	上野 英一
社会教育課長補佐	小林 重和
指導主事	五十嵐 敏剛
指導主事	高橋 一枝
主査兼社会教育係長	阿部 浩
主査兼学校教育係長	清野 美保
教育施設係長	押切 崇寛
補佐兼教育総務係長	佐藤 貢

開 会	(午後2時30分)
教育長	平成30年第6回定例会の開会を宣し、事前配布した平成30年第5回定例会議事

	録承認について、意見を求める。
佐藤教育課長	今回、委員の皆さまに事前にお渡ししている第5回の議事録は、誤字・脱字などの誤りが多かったことをお詫びし、誤りの訂正については、再度、係の中で読み合わせチェックを行って提出するように指示、徹底を図り、次回の開催までに改めて送付するようにしたい旨述べる。
教育長	情報開示される訳だから、誤りは許されない。これからは、何回もチェックすることの確認を述べ、次回の定例会での承認とさせていただきたい旨発言する。〔2議事録承認については、次回定例会で行うこと確認する。〕3報告(1)経過報告について【資料1】を、事務局に説明を求める。
佐藤教育課長	(資料に基づき説明する。) 5月16日の「陸上協議会」の記載誤りの訂正について、「陸上競技会」への修正を述べる。
教育長	経過報告について、内容等を含め質問、意見を求める。
池田委員	庄内町観光協会通常総会に自分も参加した旨報告する。
太田委員	立川地域花いっぱいさわやかあいさつ運動に自分も参加した旨報告する。
佐藤教育課長	記載、確認漏れであることのお詫びを述べる。
今野委員	5月14日の複合型屋内運動施設整備検討委員会はどのような内容での会議がなされたのか。話せる範囲でお伺いしたい。
小林社会教育課長補佐	平成29年度は、武道館の利用団体や新たにスポーツ等利用した団体からの施設利用等の聞き取りを重ねてきたが、平成30年度は、施設整備検討委員会を立ち上げ、公募の委員も含め、広く多くの方々から意見を聞く機会を5回設定して、その内2回が先進地視察研修を計画している。1回目の会議は、これまでの経過と概要、武道館施設の状況についての説明の会議としている旨回答する。
今野委員	この検討委員会は、何人であるのか問う。
小林社会教育課長補佐	13名である旨回答する。
教育長	再度質疑を求める。〔質疑の声なく〕 (1)経過報告についてを了し、引き続き(2)県立庄内総合高等学校の施設整備等の支援を求める要望書について【資料2】を、事務局に説明を求める。
佐藤教育課長 上野社会教育課長	【資料2】について説明する。平成28年度、平成29年度も支援同盟会の要望書の提出を受け、類似する要望事項に対し、回答している。今回は、平成30年度分の要望書の提出を受けた回答となっている旨説明し、教育委員会として、各課で係わる部分の回答内容について、それぞれ説明する旨述べる。 (社会教育課長が、資料に基づき説明する。) (教育課長が、資料に基づき説明する。)
教育長	意見を問う。
太田委員	体操センターのことですが、周りから見ても老朽化が進み、古いなあという感じが否めない、中に入っても古くなったなあという感じがする。この度、放課後子ども教室で体操センター施設を利用することになって、子どもたちは非常に喜んでいて。中に入って感じたのは、私の娘も体操をしていたので、その当時の体操設備と今の設備を比べるととても良いものになっている。床運動のキットなどは本当に良くなっている。その様なところで手を掛けて来たのだろうと感じている。私はこれを読んだ時に、今後の施設のあり方について、話し合いを行いたいと考えている。と書いてあるのを見て、老朽化した施設をだんだん無くすような方向で考えているのかなあとの捉え方をしたが、常時、来て直ぐに使えるという状態のあの体操センターは、山形県で一つであり、東北でもトップクラスにある

	<p>設備であるという事を聞きました。施設の利用者は、7割の利用者が町外者であると資料にあるが、その町外の人から体操センターを活用してもらって、もっと町を活性化できる様な方向にしていくことは考えられないのか。ずっと難しいことではあるとは思っているが、町外者の利用が7割あるという事を利点として捉え、上手く活かす方策を考えていくべきと思っている。体操センターの向かいに中学校のテニスコートがあり、中学テニス部も練習に力を入れ頑張っている。夕方は中学生の保護者の方で大変混み合っているが、保護者の方々は、練習中の子どもたちを待っている時に立って待っている。その時に座る場所や喉が渴いた場合にジュースが飲めるように、自販機等が体操センターの脇にでもあればよいのだが、それも無く、もし自販機が一つでもあれば皆さんが利用するのだろうなど考えたりする。もっと、町にお金が落ち、町の活性化のために町外者を利用するような、集まる人達を上手く活性化に繋げることを考えて行くべきで、体操センターを一つの施設としてみればそれだけだが、立川庁舎も無くなる。体操センターも老朽化で無くなる。この部分は、立川地域の核としてここに在るので、核が無くなってしまえば、立川地域の活性化にはマイナスであり、何とかならないものかなと感じているとの考えを述べる。</p>
教育長	今野委員に意見を求める。
今野委員	<p>以前に報告を受けたときは、体操センターは耐震診断をクリアし、耐震補強が出来る施設という事だったので、それに対する予算確保が今後の課題だと考えている。利用者も半減しているということで、当然、子供たちが激減している中、そこを考えれば体操の方は、割と頑張っているのかなと感じている。ご承知のとおり、特殊な器具なので、新たに購入するとなるとかなりの金額であり、先程も5億円以上も掛かるということなので、太田委員が言われた床のフロア材などは、ある団体のトップの方が、たまたま他の体操クラブと関連があって、お下がりを買ってきているということで、その辺を皆さんが気持ちよく保持して、使っていく環境を整えて、現状のままで何とか持続させなければならないとの考えを述べる。</p>
教育長	かなり長年の問題となっているが、梅木委員はどう考えているのか意見を求める。
梅木委員	<p>これを読ませてもらったが、まだまだ近々に迫った色々な施設、設備等の課題があると思いますので、これは直ぐにはできずに、時間が掛かる事だなと認識している。今この話になっているので、私がよく分からないのは、庄内総合高校は県立高校で、この支援同盟会という組織は長期再編に関して意見書などは出しているのか。</p>
上野社会教育課長	要望書を出している。
梅木委員	<p>常に支援同盟会として要望書を出している組織という訳で、そんな意味で町にもこうして下さいと要望している組織であることは、間違いのないことですか。そこがよく分からなくて、長期再編、高校の再編というのは、県教委、県の考え方で、ある程度決まってしまうことで、存続ができたということは、この支援同盟会がどの位の力をもってやっているのか。という事が少し分からなかった面で、要望書を出していて、それが受け入れられなかったということで、町への要望書の提出となっているものと思っている。もう一つは、募集して直接、入学生の増加に繋がるのか分からないが、中学校と庄総高との結びつき、連携というのは、資料にも書いてあるとおり盛んに行われているものと思うが、もう少し生徒達を小学校や幼稚園にボランティアで時間外保育の中に入れていただくとか、小学校</p>

	<p>の総合学習の場に生徒を入れるとかで、幼小等の教育機関に生徒達が入り、小さな子どもとの繋がりを深めていくことで、生徒達の意識も少しずつ変わっていき、それが庄総高のPRになるのだと思う。私も前職のときに高校生達が定期的に入っていましたし、小さな子どもとの触れ合いから、保育士になりたいという子もいて、実際になっている子も何人か知っている。それを思えば、幼稚園、小学校に生徒や先生が入って、連携、協力ができる活動を進めていくことは大切であるとの考えを述べる。</p>
教育長	<p>今野委員に発言を求め、報告(2)の質疑を中断して休憩に入る。 〔再開する。〕</p>
教育長	<p>太田委員が発言したように、体操センターに在るものとか、存在意義が大変大きい訳だから、今すぐ廃棄、破棄するわけにはいかないことで、今後、新庁舎が完成して立川庁舎から教育委員会も保健福祉課もいなくなる。それをどの様に活用するかということを検討しているけれども、その検討が建物だけではなくて、中学校から保育園まで、この一体をどうするかということで、町づくりの中で考えて行くという方向になっているので、そこに体操センターをどうするのかも当然入るわけで、その時に在り様を考えなければならない。きちんとした物を造るか、別の場所にしてもらうのか、修繕や廃棄も含めてやらなければならないものとして考えている。太田委員も言われたとおり、今までの歴史もあり、貴重なものなので、その事も併せて考えて行かなければならない旨述べる。</p>
今野委員	<p>体操センターのことは、町の施設であるのでここで議論すべきことと考えている旨述べる。</p>
教育長	<p>先ほど梅木委員が話されたように幼、小、中との係わりという部分では、我々も検討していかなければならないと考えている旨述べ、五十嵐指導主事に対し、幼稚園、小学校の現状での庄総高との繋がりについて発言を求める。</p>
五十嵐指導主事	<p>今現在、余目三小が受け入れるのが近いということで、コンピューターであったり、陸上であったり、体操であったり、英語であったりとかということで、様々交流を深めています。それではそれを他の学校ではと考えると、まず一つが足の問題、もう一つは庄総高のカリキュラムの問題、庄総高の生徒もただ交流するだけではなく、自分達の教育意図があるわけで、その交流に向けて練習を積んできたりとか授業を積んできたりとかすることを考えると、簡単に交流の場を広げてしまうと授業時数が圧迫されてしまう。そこは庄総高としても考えさせていただきたいとのことで、毎年1回、教頭先生方と庄総高の教頭先生を呼んで、連携会議を開いていますが、そこでの確認事項としては、無理をせずに今できる範囲で交流は続けていきましょう。切る訳ではなくて、できる範囲の交流は続けていきたい、ということになっている。梅木委員が言われたとおり、幼稚園とか小学校との交流がゼロではないが、庄総高もカリキュラムが縛りになって、なかなか思い通りに交流ができないということが、ジレンマとして抱えているということで、今後、庄総高とどの様な交流ができるのか、やり続けていけるような交流を考えている旨述べる。</p>
教育長	<p>庄総高は昨年キャリアアップ活動で、全国表彰も受けたことなので、県内でも地域との係わりということで、ものすごく濃い活動を一杯やっている。今言ったように、ここから先もっとという事になると、高校のカリキュラム上の問題も出てくるわけなので、余程の繋がりを持って、中高連絡協議会もやっているわけなので、中身の問題も含めて検討していかなければならないとの考えを述べ、この様な報告で要望書に対する返事をしたいと思いますが、よろしいですか。</p>

	報告 (2) を了し、報告 (3) 全国学力・学習状況調査の結果の取り扱いについて【資料 3】を、事務局に説明を求める。
五十嵐指導主事	(資料に基づき説明する。) 4 月 17 日に全国学力・学習状況調査が実施されたことを受け、教育委員会としての取り扱いについて説明する。
教育長	公表の仕方は、例年どおりであり、町民の皆さんへは、全体の平均点、学校名を明らかにした平均点は公表しないとの事、池田教育長時代から変わっていない。このままで行わせていただきたいとの考えを述べる。
今野委員	これまでクレームはないのかを問う。
教育長	クレームはない旨回答し、各学校で丁寧に対応していただいている。非常に上手くやっていると述べ、報告 (3) を了し、報告 (4) 平成 30 年度庄内町教育委員会計画訪問について【資料 4】を、事務局に説明を求める。
高橋指導主事	(昨日、5 月 28 日の余目中学校での計画訪問参加に対するお礼を述べ、資料に基づき説明する。)
教育長	引き続き、社会教育部分の説明を求める。
阿部主査兼社会教育係長	(資料に基づき説明する。) 訪問終了時間が午後 3 時 30 分となっているが、同日、放課後子ども教室「わごうの広場」があるので、併せて是非参観をお願いしたい旨述べる。
教育長	計画訪問について、確認・意見を問う。〔質問、意見の声がなく〕報告 (4) を了し、報告 (5) 平成 31 年度使用教科用図書市町別展示会及び法定展示会について【資料 5】を、事務局に説明を求める。
五十嵐指導主事	(資料に基づき説明する。) 中学校は道徳。小学校は平成 31 年度から使用する教科用図書の展示会になる。小学校は、各出版会社で現在使われている教科書とほぼ変更がないが、採択の絡みもあるので展示することになるが、変更部は別冊の対応となる。本町では、立川庁舎 2 階で 6 月 15 日から 6 月 28 日まで開催する。教育委員の皆様へは、教育委員用の教科書も送られて来ている。例年、大変な数量となるので、お渡ししていないのが実情で、昨年度、今野委員から小学校の道徳を見たいとの要望があり、ダンボール 1 箱程お渡しした経緯もある。もし、希望があれば次回の教育委員会までに道徳の教科書、若しくは小学校用の希望する教科書をお渡しできる。次回の定例会時は、実際に展示しているので閲覧していただきたいと考えている。採択は 8 月になるが、教育委員の皆さんからも是非閲覧いただきたい。事務所で行われている法定展示会も同じ日程で開催されている旨説明する。
教育長	小学校の教科書は変わらない。中学校の道徳の教科書の採択年となる。委員の皆さんからは、内容をよく見ていただいてご意見をいただきたい旨述べる。時間と場所の確認を再度述べ、報告 (5) を了し、報告 (6) その他を、事務局に説明を求める。〔(6) その他の報告事項はなく〕引き続き、4 付議事件に移り、〔暫時、休憩に入る。〕日程第 1 議案第 28 号平成 30 年度庄内町一般会計補正予算 (第 1 号) の申出についてを議題とし、説明を求める。
佐藤教育課長	(資料に基づき説明する。) 歳入の補正はない。教育課が所管する分について説明する。歳出内容については、大きく 3 点についての補正となっている。通勤費相当分費用弁償の補正、新庁舎整備に伴うスクールバスの車庫に係る補正、土曜預かり保育の保育補助の報酬の追加についての詳細を説明する。一つ目、通勤費相当分費用弁償の補正ということで、当初予算作成時は、それぞれの臨時職員等は標準の部分で予算要求がされているが、しかし、人事が確定して 4 月 1 日で通勤距離が決まり、異動に伴う通勤費の額も変わるので、4 月 1 日での現状に応じ

	<p>て費用を補正する内容となっている。二つ目は、新庁舎整備に伴うスクールバスの車庫に係る部分は、本庁舎整備が進んでいて、それに伴いスクールバス車庫が解体される予定であり、新しいバス車庫が完成されるまでの間、スクールバスは一時的に、響ホールの北側駐車場に7月から来年3月までの予定で、仮置き場を設定する予定である。響ホールの確認同意を得ているが、確実に駐車区画を確保することと安全性の面を考慮し、新たに係る経費の補正を行うこととなる。教育課の最後は、土曜預かり保育の保育補助のパートタイム職員の報酬の追加ということで、幼稚園の土曜預かりは狩川幼稚園と余目第三幼稚園で行っているが、余目第三幼稚園は、平成30年度当初の登録者数が62名ということで、前年度よりかなり多い状況となっている。その内、気になる子ということで保育補助が必要であるとか、保育補助が必要でないまでも手の掛かる子という部分での登録が相当数いるということで、4月・5月の実績では、一日当たり8名から9名がこの土曜預かりを利用しているという状況で、正職員1名と補助員3名の計4名体制で実施してはいましたが、やはり4名ではかなり厳しいということで、この子達の対応のために一人分、午前・午後と見れば、実質二人分となりますが、1日分として、預かり保育の補助員の報酬を1名分追加させていただく補正内容である旨説明する。</p>
上野社会教育課長	<p>公民館の防火管理者講習にかかる受講料が値上げになったということで、当初予算に不足分を補正する内容である旨説明する。</p>
教育長	<p>今の補正予算の説明に対する質疑を問う。</p>
池田委員	<p>スクールバスの置き場所で、響ホールの北側というと、大型のトラックでの搬入口の側になるのだと思うが、休みの日はスクールバスがずらっと並ぶ事になるわけで、搬入口の支障にならないのか。大丈夫であるのか問う。</p>
清野主査兼学校教育係長	<p>北側駐車場ということで、搬入口の隣というか正面に近い方が置き場所となる。響ホールの大型事業がある際には、余目中学校の方にスクールバスを退避させることを考えている旨述べる。</p>
今野委員	<p>余目地区の預かり保育は、一・二・三幼稚園だけなのか。余目第四幼稚園は入らないのか。</p>
佐藤教育課長	<p>余目第四幼稚園も入る旨回答する。</p>
今野委員	<p>余目の一・二・三・四幼稚園で62名ということなのか問う。</p>
佐藤教育課長	<p>余目4園で62名である旨回答する。</p>
今野委員	<p>余目4園で62名であるならば、狩川地区は何名となっているのか問う。余目四幼も三幼の預かりを利用しているということなのか。</p>
佐藤教育課長	<p>四幼の子も狩川での預かり保育でもよいのですが、仕事の関係なのか三幼の預かりを利用している旨回答する。</p>
教育長	<p>親の仕事の関係で三幼へ行ったほうが良いみたいである。距離的にはこちらの方が近いのだが、またこちらへ迎えに来なければならぬということが関係しているのだと思っている旨述べる。</p>
佐藤教育課長	<p>狩川幼稚園の預かり利用者が何人なのか資料の確認ができていないのですが、今現在、狩幼の預かり利用者が常時5、6名程度あると聞いている。登録者はもう少し多くなっている旨回答する。</p>
教育長	<p>再度、質疑を求める。〔他に質疑の声がなく〕議案第28号平成30年度庄内町一般会計補正予算(第1号)の申出について、原案のとおり決することで如何か問う。</p>
委員	<p>「異議なし」の声あり</p>

教育長	議案第 28 号庄内町一般会計補正予算（第 1 号）の申出については、原案のとおり可決されたことを述べる。付議事件を了し、5 その他（1）について、次の第 7 回教育委員会定例会の開催についてを 6 月 26 日火曜日午後 2 時と予定しましたが、如何か問う。
今野委員	6 月 26 日、27 日、28 日は都合が悪い旨述べる。
佐藤教育課長	教育長は 25 日でも会議対応できるようです。
教育長	6 月 25 日月曜日の開催は如何かですか。
委員	（同意の声あり）
教育長	次回の定例会について、6 月 25 日月曜日午後 2 時から、立川庁舎 3 階第二会議室での開催することを確認し、5 その他（2）その他について、連絡等の発言を求める。
佐藤教育課長	本日配布資料の平成 30 年度教育委員会議等今後のスケジュールということで、皆さんも多忙なスケジュールがあって、一年間どの様な動きをするのか中々つかみ難いところがあると思いましたので、一年間の分、今、分かるだけですがスケジュールを出させていただきました。今後、回を重ねる毎に変わって増える部分はあると思いますが、今、現在分かる部分のスケジュールであります。皆さまからはこの日程調整を、今から準備いただきたいということで、毎回常にこのスケジュールを更新して皆さまにお配りするようにしたいので、ご協力をいただきたい旨発言する。
阿部主査兼社会教育係長	スケジュールに対する補足を述べる。紙面には記載がないが、8 月 24 日金曜日に PTA 懇談会ということで、開催したいと思っている。去年までは、和心において町長を始め、PTA 会長や校長先生方等との懇談を行うものでありますが、8 月 24 日ということでご都合を合わせていただきたい旨発言する。
教育長	曜日は金曜日なのか。開催時間は 18 時の開催であるのかを問う。
阿部主査兼社会教育係長	金曜日、18 時の開催になる旨回答する。
教育長	日程調整について、よろしく願いたい。特に 7 月 5 日木曜日に開催される庄内地区教育委員会協議会総会並びに研修会は、本町が当番町となりますので、是非参加いただきたい。翌週の 7 月 13 日の東北六県市町村教育委員会連合会教育委員・教育長研修会は、これは山形県が当番となりますので、何とか 100 人以上動員してほしいということですので、是非ご協力いただきたい旨併せて述べる。山形市へ行くときの手配はどうなっているのか問う。
佐藤教育課長	これは、前回に 7 月 13 日のご案内ということで配布させていただいているので、今ここで出欠をお伺いできれば、と思っている。5 日の分の案内は、まだ来ていないので、7 月 5 日にあることは確かですので、届き次第、後で皆さまにご連絡させていただきますが、13 日については、この場で出欠の返答をいただいて、車等の手配をしたいと思っている旨述べる。
池田委員	確認なのですが、9 時 30 分には開会式となっているので、こちらの朝の出発は 6 時とかの出発となるのかを問う。
佐藤教育課長	その様になる旨返答する。午前中の日程しか無いようだが、朝早くの出発になってしまう。皆さんの日程は大丈夫であるか問う。
今野委員	当日、都合が悪い旨応える。
教育長	梅木委員、池田委員、太田委員に参加の有無を確認する。〔3 名の委員ともに大丈夫である旨返答する。〕8 月 3 日の県市町村教育委員会大会は、例年開催されているが、寒河江市で開催されることになる。こちらへの参加も是非お願いした

	い旨述べ、後で案内を通知したい。特に7月5日は、事務局も全力でやらなければならないことであるので、よろしくお願ひしたい旨再度述べる。
今野委員	講師は予定どおりですか。
教育長	課長が直接面談して確認を得ている旨返答する。時間厳守をお願ひしている。
佐藤教育課長	懇親会へも参加をいただけるとのことでしたので、皆さんからも是非7月5日参加をお願ひしたい旨述べる。
教育長	色々と錯綜しているが、よろしくお願ひしたい旨述べ、町民運動会の出席調整について説明を求めらる。
佐藤補佐兼教育総務係長	本日、追加資料として、委員の方々への運動会の出席のお願ひということで、6月3日日曜日の出席の可否について、今この場で確認させていただきたい旨発言する。
教育長	<p>今度の日曜日は、天気が良さそうなので、間違いなく開催されると思うが、それぞれの会場で、それぞれの委員の所在地等は考えずに、回るようにしているので協力をお願ひしたい旨述べる。これは、開会式から少し見ていただいて、その後は自由に、自分の地区の運動会へ行って貰ってもかまわないということで、原則は開会式に出ていただいきたい。是非協力をお願ひしたい。</p> <p>挨拶するのは、町長代理で出席する私だけであることを確認し、再度、皆に他の発言を求めらる。〔発言の音が無く〕</p> <p>平成30年第6回庄内町教育委員会定例会の閉会を宣する。</p>
閉会	(午後3時37分)